

2010年度(平成22年度)学校評価自己評価表

最終更新日	2011年(平成23年)3月25日
-------	-------------------

校番 64	福山市立内浦小学校
-------	-----------

1 学校教育目標

豊かな心を持ち、自ら学び、輝いて生きる子どもの育成

2 経営理念

(1) 地域社会における自校の使命(ミッション)

自分がすき、学校がすき、地域がすきな子どもを育てる

(2) 使命の追求を通じて実現しようとする自校の将来像(ビジョン)

確かな学力をつける学校
えがおと自信のあふれる学校
地域とともに輝く学校

3 自校の現状分析

確かな学力：全学年で100%の児童が学期末の漢字テストで90%以上到達し、漢字を正確に書く力が付いてきた。各学年の読書の目標冊数をどの学年も到達し、読書に対する関心が高まってきた。長文の読み取りが不十分なので長い物語文にも挑戦するように取り組む。全校発表や地域の方との交流の場で、大きな声で目標、設定理由、感想等を発表できた。考えを筋道立てて説明することは不十分。今年度も、様々な場面で結論・根拠・場に応じた受け答えができるよう、言語活動を充実させる。

豊かな心：体験活動後、自分や学校、地域の良さを文章や作品で表現できる児童100%。地域保護者アンケートの結果、「自分がすき・地域がすきな児童が育っている」96%。今年度も、学校行事や地域の方との交流の場を通してコミュニケーションスキルの活用を図り、自尊感情を高めていく。

健やかな体：ふりかえりカードを活用し、自分のめあてを意識して生活を見直すことができた。生活リズムづくりは、「めあてに向かって取り組む」児童が93%。引き続き取り組みを継続する。体力づくりは、高学年を中心に全校でトレーニングに取り組み、昨年度自己目標の達成率100%。外遊びが増え、ふりかえりカードで93%に向上した。今年度もライフスキルを取り入れた体力づくりを引き続き推進する。

力量ある教職員：全学年学習リーダーを中心に授業を進めることができるが、主体的な学び合いは不十分なので、学習リーダーの育成や児童同士の授業参観を行い複式の授業形態を確立する。今年度も健康教育について研究を進め、提案型の公開研究会を行い、授業力を高める。

市民から信頼される学校：保護者・地域アンケートの結果は「学校は情報発信に努めている」92%「授業や学習の足跡が掲示されている」91%だった。保護者・地域・次年度就学予定者を含め広く学校の取組を発信する。

4 研究主題

(1) 研究主題

ライフスキル(心の能力)で培う心身の健康
～「健康づくり」の自立とセルフエスティーム(健全な自尊心)の育成～

(2) 研究指定

指 定	事 業 名 等	期 間
「市」	教育研究支援事業 健康教育	3年間

5 今年度の重点目標と設定理由

重 点 目 標	設 定 理 由
自分らしくよりよい生き方 ～児童自身による改善とセルフエスティームの育成～ 全教育活動の中で、児童のセルフエスティームの育成とスキルの形成を図る。 主体的に体力づくりや生活リズムの改善に取り組む児童の育成を図る。	児童が主体的に教育活動に取り組む中で、やり遂げたり認められたりする経験を積み重ねることで、自信と意欲が高まると考えた。また、習得したスキルを日常生活の中で活用することで、課題をよりよく解決したり前向きに生活したりするなど、よりよい生き方ができるようになると考えたため。 児童自らが目標を設定し意欲的に体力づくりに取り組むことで自己肯定感を高め、健康的な行動の実践につなげていく。その結果、児童自身の将来にわたる「健康づくり」の自立とセルフエスティーム(健全な自尊心)の育成が図れると考えたため。

6 評価基準

評価・指標評価	基 準	
A・a	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた
B・b	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた
C・c	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた
D・d	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった
E・e	40%未満の達成度	目標を達成できなかった

・ 自己評価(中間)の基準は、10月20日までの計画に対する達成状況とする。

7 目標・評価項目・指標等の設定と評価

市重点 目標	年 目	中期経営目標	重 点	分類	短期経営目標	() 評価	評価項目・指標等 (成果 取組み 成果と取組み に着目)	() 指標 評価	評価項目・指標等 改善方策	短期(中期)経営目標の達成状況																																																															
確かな学力	3	ことばの教育を進め、結論と理由を言える児童を90%以上にする。		継続	基礎基本の定着と相手や目的に応じた話し方ができる児童を育成する。	A	学期末の漢字テストで90%以上到達する児童を90%にする。	a	学期末の漢字テストで90%以上到達した児童の達成度は次のとおりであった。 <table border="1" style="margin: 5px 0;"> <tr> <td>1学期末</td> <td>2学期末</td> <td>3学期末</td> </tr> <tr> <td>111%</td> <td>111%</td> <td>111%</td> </tr> </table> 読書の到達率(3月2日現在) <table border="1" style="margin: 5px 0;"> <tr> <td></td> <td>低学年</td> <td>中学年</td> <td>高学年</td> </tr> <tr> <td>目標冊数</td> <td>100冊</td> <td>70冊</td> <td>50冊</td> </tr> <tr> <td>読書冊数</td> <td>130冊</td> <td>70冊</td> <td>62冊</td> </tr> <tr> <td>達成度</td> <td>144%</td> <td>111%</td> <td>138%</td> </tr> </table> 目標に達した話し方ができた児童の達成度 <観点>大きい声、最後まではっきり、相手を意識、相手の反応 <table border="1" style="margin: 5px 0;"> <tr> <td>1学期始</td> <td>運動会</td> <td>水泳目標</td> <td>出前授業</td> <td>交流会</td> <td>1学期末</td> </tr> <tr> <td>111%</td> <td>111%</td> <td>111%</td> <td>111%</td> <td>111%</td> <td>111%</td> </tr> <tr> <td>2学期始</td> <td>うしお祭</td> <td>2学期末</td> <td>3学期始</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>111%</td> <td>111%</td> <td>111%</td> <td>111%</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> いきいきサロンとの交流会後の参加者のアンケート結果 <table border="1" style="margin: 5px 0;"> <tr> <td>大きい声で発表した</td> <td>最後まではっきり言った</td> <td>目を見ていい姿勢で言った</td> <td>うまく会話ができた</td> </tr> <tr> <td>100%</td> <td>96%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> </table> 地域・保護者アンケートの結果 <table border="1" style="margin: 5px 0;"> <tr> <td></td> <td>6月</td> <td>10月</td> </tr> <tr> <td>子どもたちは、みんなに聞こえるようにはっきりと自分の考えを発表している。</td> <td>92%</td> <td>100%</td> </tr> </table> 公開研究会の参加者のアンケート結果 <table border="1" style="margin: 5px 0;"> <tr> <td>公開授業で児童は自分の考えをよく発表していた。</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>児童発表で児童は一生懸命発表していた。</td> <td>100%</td> </tr> </table>	1学期末	2学期末	3学期末	111%	111%	111%		低学年	中学年	高学年	目標冊数	100冊	70冊	50冊	読書冊数	130冊	70冊	62冊	達成度	144%	111%	138%	1学期始	運動会	水泳目標	出前授業	交流会	1学期末	111%	111%	111%	111%	111%	111%	2学期始	うしお祭	2学期末	3学期始			111%	111%	111%	111%			大きい声で発表した	最後まではっきり言った	目を見ていい姿勢で言った	うまく会話ができた	100%	96%	100%	100%		6月	10月	子どもたちは、みんなに聞こえるようにはっきりと自分の考えを発表している。	92%	100%	公開授業で児童は自分の考えをよく発表していた。	100%	児童発表で児童は一生懸命発表していた。	100%
							1学期末	2学期末		3学期末																																																															
							111%	111%		111%																																																															
	低学年	中学年	高学年																																																																						
目標冊数	100冊	70冊	50冊																																																																						
読書冊数	130冊	70冊	62冊																																																																						
達成度	144%	111%	138%																																																																						
1学期始	運動会	水泳目標	出前授業	交流会	1学期末																																																																				
111%	111%	111%	111%	111%	111%																																																																				
2学期始	うしお祭	2学期末	3学期始																																																																						
111%	111%	111%	111%																																																																						
大きい声で発表した	最後まではっきり言った	目を見ていい姿勢で言った	うまく会話ができた																																																																						
100%	96%	100%	100%																																																																						
	6月	10月																																																																							
子どもたちは、みんなに聞こえるようにはっきりと自分の考えを発表している。	92%	100%																																																																							
公開授業で児童は自分の考えをよく発表していた。	100%																																																																								
児童発表で児童は一生懸命発表していた。	100%																																																																								
学年ごとの読書の目標冊数を90%達成する。	a																																																																								
全校発表や地域の方との交流の場で、目標に達した話し方ができる児童を90%以上にする。 ・学期はじめ・終わり・プール目標・運動会 ・110番の家・出前授業・うしお祭 ・交流会	a																																																																								
学期に1回ノート展覧会を実施し、自分の考えをノートに書くことができる児童を90%以上にする。	a	ノート展覧会を7月15日、10月27日、2月16日に実施。自分の考えをノートに書くことができる児童の達成度(低学年)111%(中学年)111%(高学年)111%(全体)111% 全学年で漢字を正確に書く力が付いてきた。 新刊コーナーを設けたことで読書に対する関心が高まった。 全校発表や地域の方との交流会の場で、大きな声で目標、設定理由、達成状況等について発表できた。																																																																							

							<p>ノートに自分の考えを書けることができる児童が育っている。 引き続き、漢字のミニテストや読書の取り組みを継続実施して いくとともに、ノートの使い方や発表の仕方を指導し、全教科 等で言語活動の充実を図る。</p>																																												
豊かな心	1	自信をもって、 ともに学び、地 域を大切にす る子どもを 100%にする。	見直し	思いやりや自律の心を 持ち、感動する子ども を育成する。	A	体験学習後にカードに記入し、自分や学校・ 地域のよさを文章や作品(習字・絵・俳句)、 劇などで発信できる児童を100%にする。	<p>自分や学校・地域のよさを発信できた児童の達成度</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>低学年</th> <th>中学年</th> <th>高学年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定置網</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>運動会</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>海開き</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>うしお祭</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>アンケートの結果(%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">6月</th> <th colspan="2">10月</th> </tr> <tr> <th>児童</th> <th>地域・ 保護者</th> <th>児童</th> <th>地域・ 保護者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自分のよさを見つけ、自分が 好きな児童が育っている。</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>学校が好きな子どもが育っ ている。</td> <td>100</td> <td>91</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>地域のよさを見つけ、地域の 好きな子どもが育っている。</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>a</p> <p>100%の児童が定置網オープニングや運動会等の体験学習 後に、自分や学校、地域のよさを「すきすきカード」に文章で 表したり俳句を作ったりして発信できた。 俳句は「けんみん文化祭」で特選を受賞するなど、各種コンク ールで入賞した。 昔、地域で行われた干拓について調べたことをもとにうしお祭 で劇を発表した。 地域のよさを表す作品(習字、絵)を作り、うしお祭で展示し た。 引き続き、自尊感情を育てる取り組みを進めていく。</p>		低学年	中学年	高学年	定置網	100%	100%	100%	運動会	100%	100%	100%	海開き	100%	100%	100%	うしお祭	100%	100%	100%		6月		10月		児童	地域・ 保護者	児童	地域・ 保護者	自分のよさを見つけ、自分が 好きな児童が育っている。	100	100	100	100	学校が好きな子どもが育っ ている。	100	91	100	100	地域のよさを見つけ、地域の 好きな子どもが育っている。	100	100	100	100
				低学年		中学年	高学年																																												
定置網	100%	100%	100%																																																
運動会	100%	100%	100%																																																
海開き	100%	100%	100%																																																
うしお祭	100%	100%	100%																																																
	6月		10月																																																
	児童	地域・ 保護者	児童	地域・ 保護者																																															
自分のよさを見つけ、自分が 好きな児童が育っている。	100	100	100	100																																															
学校が好きな子どもが育っ ている。	100	91	100	100																																															
地域のよさを見つけ、地域の 好きな子どもが育っている。	100	100	100	100																																															

健やかな体	1	安定した生活リズムをつくり、楽しんで運動する児童を90%以上にする。	見直し	自らの生活リズムや体力に関心を持ち、意欲的に生活リズムづくりや体力づくりに取り組める児童を育てる。	A	自分で生活リズムの課題を見つけてふりかえりカードに書き、自分の課題にあった適切な改善策を立てられる児童を90%以上にする。	a	ふりかえりカードによる生活リズムの達成度 (達成できた日数/調査した日数)																										
						6月の新体力テストの結果をもとに、体力向上に向けて自分の課題にあった適切な改善策を自分自身で立てられる児童を90%以上にする。		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th></th> <th>早寝</th> <th>朝食</th> <th>外遊び</th> <th>めあてに向かって取り組む</th> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>90%</td> <td>109%</td> <td>99%</td> <td>86%</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>97%</td> <td>110%</td> <td>99%</td> <td>96%</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>102%</td> <td>109%</td> <td>103%</td> <td>99%</td> </tr> </table> <p>保護者・地域アンケートの結果</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th></th> <th>6月</th> <th>10月</th> </tr> <tr> <td>子どもたちは「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムが定着している。</td> <td>78%</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>外遊びなどを通し、体力づくりに取り組む子どもが育っている。</td> <td>100%</td> <td>92%</td> </tr> </table> <p>生活リズムの定着に向け自分の課題にあった適切な改善策を立てられる児童の達成度(1月) 低学年(111%)・中学年(111%)・高学年(111%) 体力向上に向け自分の課題にあった適切な改善策を自分自身で立てられる児童の達成度(6月) 低学年(111%)・中学年(111%)・高学年(111%) 新体力テストで県平均を上回る種目数の割合</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>6月</th> <th>11月</th> </tr> <tr> <td>74%</td> <td>77%</td> </tr> </table>		早寝	朝食	外遊び	めあてに向かって取り組む	6月	90%	109%	99%	86%	10月	97%	110%	99%	96%	1月	102%	109%	103%	99%		6月	10月	子どもたちは「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムが定着している。	78%	80%
	早寝	朝食	外遊び	めあてに向かって取り組む																														
6月	90%	109%	99%	86%																														
10月	97%	110%	99%	96%																														
1月	102%	109%	103%	99%																														
	6月	10月																																
子どもたちは「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムが定着している。	78%	80%																																
外遊びなどを通し、体力づくりに取り組む子どもが育っている。	100%	92%																																
6月	11月																																	
74%	77%																																	
							a	<p>ふりかえりカードの活用により、安定した生活リズムをつくるうとするようになってきた。</p> <p>1学期に全員が自己目標を設定し、自分の取り組むトレーニングを決め、大休憩開始時にトレーニングに取り組んだ。</p> <p>ふりかえりカードを活用し、生活リズムの課題にあった適切な改善策を立てられるよう、引き続き、個に応じた肯定的支援をしていく。</p> <p>今後も新体力テストの分析、課題把握、目標設定、トレーニングプランの設定、トレーニングの実践という活動を継続し、意欲的に体力づくりに取り組む児童を育てていく。</p>																										

力量ある教職員	3	「授業が良くなる」の結果を90%以上にする。	継続	A	<p>校外への公開研究授業を5回(健康教育)実施する。 児童相互の授業参観を2回実施する。 研究授業後の検証で、学習リーダーを中心に授業を進めることができる割合を100%にする。 保護者・地域アンケートを年2回実施し、結果を90%以上にする。</p>	<p>健康教育の授業研を6月に2回、11月に3回、計5回実施した。 11月に公開研究会を実施し、多くの参加者からライフスキル教育を中心とした研究実践に対して高い評価を得ることができた。 <参加者アンケート結果></p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>本時のめあてが達成できていた</td> <td style="text-align: center;">100%</td> </tr> </table> <p>授業後の検証票の結果(6月)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>めあてが達成できた</td> <td style="text-align: center;">100%</td> </tr> <tr> <td>肯定的支援が行われていた</td> <td style="text-align: center;">89%</td> </tr> <tr> <td>友だちの考えに反応していた</td> <td style="text-align: center;">100%</td> </tr> <tr> <td>最後まで大きい声ではっきり発表していた</td> <td style="text-align: center;">100%</td> </tr> </table> <p>a 児童相互の授業参観を11月に3回実施した。 複式授業の授業研(算数科)を内海小学校と合同で1月に実施し、学習リーダー中心の授業のあり方について研修を深めることができた。 <授業後のアンケート> 学習リーダーを中心に授業を進めることができた。(100%) 学習リーダーを中心に授業を進めることができる割合(教職員アンケート)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>達成度</td> <td style="text-align: center;">100%</td> </tr> </table> <p>保護者・地域アンケートの達成度</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">6月</td> <td style="text-align: center;">10月</td> </tr> <tr> <td>授業がわかりやすく楽しい</td> <td style="text-align: center;">100%</td> <td style="text-align: center;">103%</td> </tr> </table> <p>引き続き研修を深め、複式授業を充実させる。</p>	本時のめあてが達成できていた	100%	めあてが達成できた	100%	肯定的支援が行われていた	89%	友だちの考えに反応していた	100%	最後まで大きい声ではっきり発表していた	100%	達成度	100%		6月	10月	授業がわかりやすく楽しい	100%	103%
						本時のめあてが達成できていた	100%																	
めあてが達成できた	100%																							
肯定的支援が行われていた	89%																							
友だちの考えに反応していた	100%																							
最後まで大きい声ではっきり発表していた	100%																							
達成度	100%																							
	6月	10月																						
授業がわかりやすく楽しい	100%	103%																						

市民が信頼される学校	3	「情報発信に努めている」を90%以上にする。	継続	A	<p>学校の取り組みを学期に1回ずつ学校懇談会で説明する。 ホームページを毎月更新する。 学校紹介DVDを作成する。 学校だよりを地域に全戸回覧する。 6月地域参観日、うしお祭、学校へ行こう週間、公開研究会を地域公開とする。 保護者・地域アンケートを年2回実施し、結果を90%以上にする。</p>	a	<p>学校の目標と取り組みを学校懇談会で説明した。(4月・9月・2月) 学校ホームページを学校の特色ある活動がより分かるようにリニューアルしたり、児童が作成したページを設けたりして、26回更新した。(3月1日) 走島小学校の児童とホームページを通じて交流した。 学校だよりを毎月地域に全戸回覧した。 6月の地域参観日で道徳の授業を地域公開にし、10月のうしお祭で学校紹介DVDと本校が取材を受けNHK(BS2)で放映された「食べてニッコリふるさと給食」の放映VTRを地域・保護者に見ていただいた。 地域参観日で行った保護者・地域アンケートの達成度</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">6月</th> <th style="text-align: center;">10月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育方針をわかりやすく伝えている</td> <td style="text-align: center;">111%</td> <td style="text-align: center;">111%</td> </tr> <tr> <td>学校の様子は懇談会や通信やホームページでよく知ることができる</td> <td style="text-align: center;">111%</td> <td style="text-align: center;">111%</td> </tr> <tr> <td>地域の人や保護者とのつながりを深めている</td> <td style="text-align: center;">111%</td> <td style="text-align: center;">111%</td> </tr> </tbody> </table> <p>校内に児童の変容を写真や感想文等を掲示して発信した。 引き続き、学校の取り組みと児童の変容を中心とした情報発信をしていき、信頼される学校にしていく。</p>		6月	10月	教育方針をわかりやすく伝えている	111%	111%	学校の様子は懇談会や通信やホームページでよく知ることができる	111%	111%	地域の人や保護者とのつながりを深めている	111%	111%
								6月	10月										
教育方針をわかりやすく伝えている	111%	111%																	
学校の様子は懇談会や通信やホームページでよく知ることができる	111%	111%																	
地域の人や保護者とのつながりを深めている	111%	111%																	